



PTAだより

白根高校 令和3年2月22日発行 (第95号)



令和2年度のPTA活動について

PTA会長 金丸 正

本年度のPTA活動を振り返ってみますと、コロナ禍により活動が制限されてしまい、今なお様々な制約がある中での活動となっております。やるべきことの多くが実現できず歯痒く感じております。例年ですと学園祭に合わせたおやし焼きそばや、各委員会の活動も活発に実施していたのですが、それができず、役員会で何か生徒達を元気にできることはないかということで話し合いました。

その話し合いの結果、白根高校オフィシャルグッズ（タオルとキーホルダー）を制作できたことは、多少なりとも生徒を励ますことができたのではないかと嬉しく思っております。また駐輪場のペンキ塗り作業、キーホルダー制作作業には多くの保護者の皆様のご協力をいただきましてありがとうございました。

白根高校は規模こそ大きくはありませんが、先生方のご指導と同窓会や地域の皆様のお支えをいただき、生徒一人ひとりが輝くことができる素晴らしい学校だと思っております。令和3年度よりコミュニティ・スクールが導入され、地域とともに知恵を出し合い、協働しながら学校運営が進められる中でPTAの役割も益々重要になってくると思います。子供たちの為に今後も引き続き、PTA活動へのご協力とご参加をお願いいたします。

○生徒の皆様へ

コロナ禍の中、何もできないと落ち込んでしまうのではなく、できることから始める気持ちを持ち、考え、行動に移すことは、皆様が今後成長し社会生活を送るうえでとても重要なことだと思います。いつどのような場面でも自ら率先して行動できるように頑張ってください。



ペンキ塗りを終えて

参加者 雨宮 健二

昨年11月28日(土)、駐輪場のペンキ塗りに参加させて頂きました。

ある日、娘が1枚の紙をもらってきました。その紙を見てみると…駐輪場のペンキ塗り作業のお知らせでした。仕事から塗装業を営んでいるので…これは“父の出番だなあ”と思いました。

当日、いざ作業を始めるとお父さん達の手際の良さにびっくりしました。お父さん達は前回もペンキ塗りに参加されてたようで完璧でした。ペンキ塗りはどうしても汚れる作業ですが、そんな事は気にする事なく、楽しく元気に塗っている姿が印象的で、子供達が使う駐輪場を『お父さん達がキレイにしてやるぞ』と言う思いを感じとることができました。

私自身、とても良い経験ができました。まだ完成していないので次回もある時には、また多くのお父さん達と楽しく元気に笑顔でペンキ塗り作業に参加したいと思いました。

キーホルダー作りに参加して

参加者 深沢 和子

11月28日(土)に白朋館ホールで行われた「キーホルダー作り」に参加しました。

当日は、白根っ子の部活シリーズや大根バージョン、さくらんぼや桃などのフルーツに富士山シリーズなどたくさんのデザインを見ながら、「カワイイね」「これも人気だね」と参加されたお母さん方と楽しみながら作業を進めることができました。どのバージョンも可愛いらしく、ひとつひとつ仕上がっていくのがとても楽しかったです。

今年度さまざまな活動が制限されてしまった子どもたちへこのような企画を考え、実現して下さいありがとうございました。とてもスムーズに作業ができたのも、ていねいな事前準備とわかりやすい作業分担のおかげだと感じました。

生徒のみなさんの手元に配布されたと聞き、作業の工程に参加できたことをとても嬉しく思います。このような機会を作っていただき本当にありがとうございました。

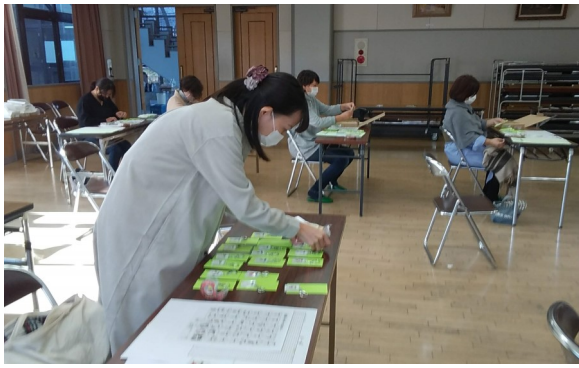


参加者 小池 美和

今年度コロナ禍での始まりとなり、先が見えぬ中、保護者として見守ることしかできませんでした。先生方やPTA会長をはじめとするPTA役員の方々の尽力により「キーホルダー作り」が企画されました。私も応援したいこの気持ちを何かの形にできればと、「白根っ子キーホルダー作り」に参加させて頂きました。

さすが、お母さんたち。作業が早い。可愛いキーホルダーを、予定より早い時間で全生徒分作りおえました。キーホルダーを私物につけた子、しまった子、使い方はそれぞれでも、ふと手にした時、白根校生の自覚を新たにするとともに、楽しい思い出があふれるようにと願います。このような機会を作って頂き、私自身も子どもと共有できる思い出が一つ増えました。

ありがとうございました。



変化する環境に対応できるPTA活動

PTA副会長 深澤 浩保

本年度のPTA活動を簡単に振り返りますと、新型コロナウイルス感染拡大防止影響を受けて色々なPTA活動や行事が中止や内容の変更などありましたが、相沢校長先生はじめ教職員の先生方のご協力のもとにPTA活動が実施できたこと、御礼申し上げます。

コロナ禍で、まだまだ完全な終息が見えない中、子供たちは、今まで経験したことない事態に不安などを抱えながら、日々の学校生活を先生方の励ましや、ご指導のおかげで、充実した学校生活を送っていることと思います。

今後の活動として、子供たちが引続き安心・安全は基より、笑顔と学び、一人ひとりが夢に向けた学校生活が送れますよう校長先生や教職員の先生方と連携を取りながら、日々変化する環境に対応できるよう、十分に配慮しながら伝統ある白根高校のPTA活動をおこなっていきたくと思っています。

保護者の皆様におかれましても、今後も引続きPTA活動のご協力、行事への参加をお願い申し上げます。

3年生進路概況報告

進路指導主事 秋山 香江

今年度の卒業生143名は、1月22日現在、延べ146名が入学試験や採用試験に挑戦し、合格者は延べ133名、その内の128名が進路を決定しています。

進学については入試制度の大きな変革が行われ、入試も「学校推薦型選抜」「総合型選抜」「一般型選抜」と名称も変わり、より思考力を問われる内容の「大学入学共通テスト」がスタートしました。本校では、出願者の約9割が「学校推薦型選抜」「総合型選抜」を利用した受験であり、これは近年の受験傾向と同様となっています。

また、地元への進学・就職決定者は100名と、進路決定者の約8割を占め、看護・医療・福祉・保育・食物系などの学部学科への進路決定者も40名に上っており、「地元志向」「実学・資格志向」が見られます。公立大学には、山梨県立大学に1名、都留文科大学に3名が、いずれも「学校推薦型選抜」の公募推薦で合格しました。就職では、7名が一般企業への就職内定を決め、公務員では陸上自衛隊に1名が合格いたしました。今後も、「一般選抜」で国公立大学、私立大学合格を目指している生徒達の頑張りに期待したいと思います。

●国公立大学 4名		●専門学校等 65名	
山梨県立大学 人間福祉学部	1	甲府看護専門学校	3
都留文科大学 教養学部	3	帝京山梨看護専門学校	6
●私立大学 54名		富士吉田市立看護専門学校	1
山梨学院大学	14	共立看護高等学院	2
山梨英和大学	9	帝京福祉専門学校	1
健康科学大学	7	山梨県歯科衛生専門学校	3
帝京科学大学	6	甲府医療秘書学院	1
身延山大学	1	甲府市立甲府商科専門学校	1
早稲田大学	1	山梨県立産業技術短期大学校	3
亜細亜大学	1	山梨県立農業大学校	1
桜美林大学	1	サンテクノカレッジ	2
神奈川大学	1	山梨県美容専門学校	5
杏林大学	1	大原スポーツ公務員専門学校甲府校	11
静岡福祉大学	1	大原簿記情報ビジネス医療福祉	
静岡理工科大学	1	専門学校甲府校	10
淑徳大学	1	秀峰調理師専門学校	1
駿河台大学	1	他14名	
帝京大学	1	●就職 7名	
東海大学	1	ENEOS	1
東京経済大学	1	イオンビッグ	1
東京工科大学	1	株式会社サニカ	1
日本医療科学大学	1	株式会社こはくフーズ	1
日本体育大学	2	美容室Daisy	1
横浜薬科大学	1	山梨ユニフォーム株式会社	1
●短期大学 2名		株式会社サワシヨウ	1
山梨学院短期大学	2		
●公務員 1名			
自衛隊	1		



PTAだより第95号をお読みくださりありがとうございます。

思うような活動ができない中「何か子供たちのために」という暖かい思いを先生、親御さんから感じることができ、改めてPTA活動の大切さやつながりを実感しました。PTAだより発行にあたり、ご協力いただいた先生方、委員の皆さま、ありがとうございました。

3学年 企画広報委員長 小池 美和